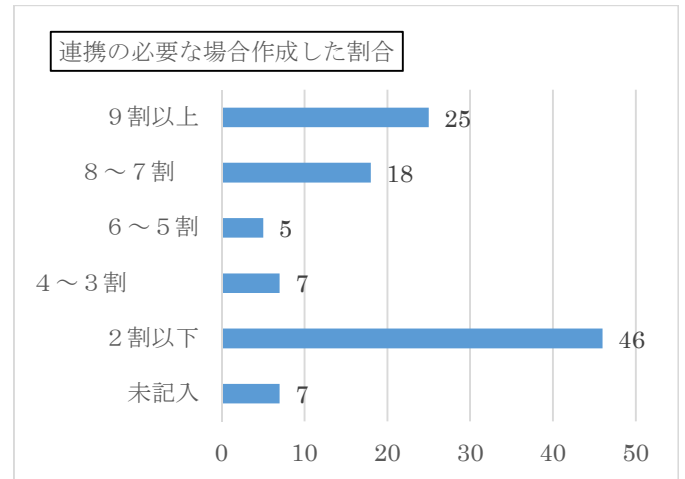
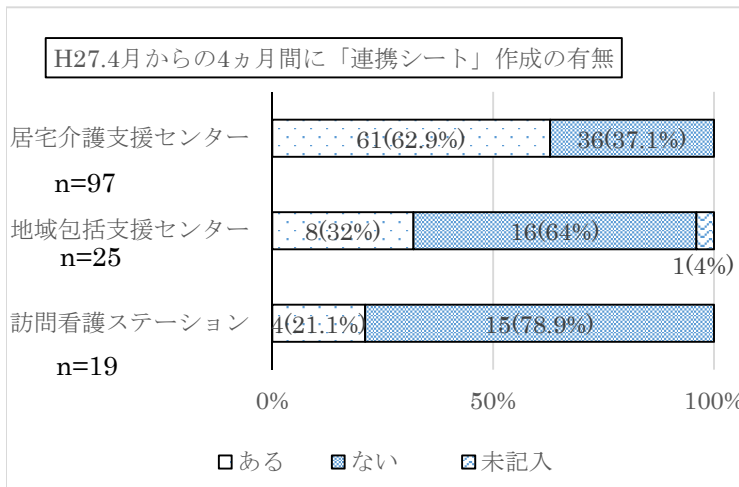


## 「医療・介護連携シート」の活用に関するアンケート結果(抜粋)

県南西部倉敷地域(倉敷・総社・早島)の居宅介護事業所、訪問看護ステーション、地域包括支援センター200カ所に配布し回収141カ所(回収率:70.5%)



### \* 「医療・介護連携シート」作成時の課題や不都合な点について

	居宅介護支援センター	地域包括支援センター	訪問看護ステーション	計
記入欄が小さく書きづらい	59	7	5	71
項目が多く作成に手間がかかる	36	9	3	48
別の様式を使用中で変更が困難	19	6	2	27
その他	14	3	0	17

### \* 「医療・介護連携シート」の運用や、活用の工夫、ご意見等ありましたら教えてください

分類	内容
工夫していること、	<ul style="list-style-type: none"> <li>MSWに連絡を取ってから持って行くようにしている。</li> <li>字の大きさやチェックの表示を変更して読みやすくしている。</li> <li>一度入力すると色々な状況で使用出来る。特記が多いので活用しやすい。</li> <li>連携シートを元に説明していただけるので役にたっている。</li> </ul>
連携シートの様式で困る事	<ul style="list-style-type: none"> <li>書き方がわからない。項目を簡略化してほしい。作成に手間がかかる。字が小さく、見づらい。</li> <li>様式を統一してほしい</li> <li>上書きしてよいというが、ADL等変化があるときに再作成するので手間となる。</li> <li>服薬内容の記載があるとより役立つと思う。</li> </ul>
医療機関との連携で困る事	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療機関から記入されて帰ってきたことがない。紙媒体ではなくUSB等を活用した方がいいのか。</li> <li>病院から「書き方が不明なので口頭で伝えます」と言われることが多い。</li> <li>診療所との関係では連携シートの受取(介護保険の更新時)も拒否されることがある。</li> </ul>
利用機会がない	<ul style="list-style-type: none"> <li>苦手意識がある。</li> <li>ケアプラン作成連絡票や口頭での連携をしている。</li> <li>要支援の方の場合、医療連携加算がないため、なかなか使う機会がない。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>横バスの活用が出来ていない。</li> <li>倉敷圏域の病院、施設と連携することが多いが、このシートで情報提供されることは少ない。</li> <li>岡山方式を使ったり、使うシートが決まっていない。</li> </ul>

# 平成27年度 地域医療連携の推進イメージ図

連携ツール活用促進・定着

晴れやかネット拡張機能等を活用した連携推進

## 岡山県在宅医療連携拠点事業(事業主体:倉敷市・総社市・早島町)

<目的> 県民が、医療や介護を要する状態になっても、住み慣れた地域で生活を続けられるためには、医療・介護サービスが切れ目なく提供される必要がある。このため、市町村や地区医師会等が連携拠点となって、医療介護関係機関が適切に情報を共有し、連携することにより、適時適切に、在宅療養者やその家族の希望に沿った最適なサービスを提供できる体制を構築する。

倉敷市

総社市

早島町

[内容]  
事業主体は、地域の実情に合わせて、医療関係者(地区医師会、医療機関)が医療介護連携体制の構築を牽引していくよう、以下の事業に取り組む。原則、(1)~(5)については積極的に取り組む。  
(1)在宅医療の推進及び多職種連携の課題に対する解決策の検討  
(2)効率的な医療提供のための多職種連携等  
(3)在宅医療に関する地域住民への普及啓発  
(4)在宅医療に従事する人材育成  
(5)効率的な質の高い24時間対応の在宅医療の構築  
(6)入退院支援ルールの策定  
(7)その他、医療介護関係機関が最適なサービスを提供できる体制を構築するための事業

後方支援  
広域的な取組

## 県南西部倉敷地域(倉敷・総社・早島)医療・看護・介護連携推進事業

(地域医療再生計画地域推進事業:岡山県備中保健所)

<目的> 市町における在宅医療連携拠点事業を基盤とした効率的な連携を推進するよう、多職種による切れ目のない適切なサービスを提供する広域的な体制づくりとして、「医療・介護連携シート」の更なる活用を図る。

在宅医療連携拠点  
事業担当者会議

医療・介護連携シートの  
活用に関する実態調査

医療・看護・介護連携推進会議

医療・看護・介護連携推進研修会

在宅医療連携拠点事  
業担当者会議

[内容]  
在宅医療連携に係る  
取組(計画)及び課題  
等について  
[開催日] 7/7

[対象] 居宅介護支援  
事業所・地域包括支  
援センター等  
[実施時期] 8月

[出席者] 医療・看護・介護関係機関(市町含  
む)等  
[内容]  
①在宅医療・介護連携の現状について  
・各市町の在宅医療連携拠点事業  
・医療・介護連携シート実態調査報告  
②今後の課題について意見交換 等  
[開催時期] 12月

[対象] 医療、看護、介護関係者  
[内容]  
①アンケート調査の報告  
②「医療・介護連携シート」を活用した多  
職種連携の実践報告  
③多職種連携に係る講演 等  
[開催時期] 1~2月

[内容]  
①今年度の振り返り  
②次年度計画について  
等  
[開催時期] 3月

医療・看護・介護実務者連絡会

連携

連携

関係団体  
関係機関

医師会

歯科医師会

病院協会

看護協会

薬剤師会

介護支援  
専門員協会

介護保険サービ  
ス事業者等